

キラリ 輝け 山陽中 No.46 (26.10.01) 文責 内海雅章

第79回 体育大会開会 10月1日(木)

【6時30分】

生徒たちの登場を今か今かと静かに待っている会場がここにあります。

【8時30分】開会

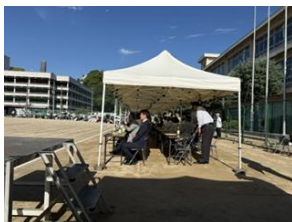


この姫路という地は、まもなく勇壮な祭りの時期を迎えます。祭りに参加する人々が日々の鍛錬を重ね、互いにぶつかり合い、そして称え合う姿は、まさに今日の皆さんの姿と重なります。

体育大会は、互いの走力や技を競い合う場であると同時に、クラスや学年の仲間と力を合わせる最高の機会です。勝敗にかかわらず互いの健闘を称え合い、最後まで全力を尽くしてください。

本大会のスローガンは「繋ぐ想い、超える限界、この一瞬を伝説に」です。事前にお配りしたプログラムの案内文でも触れましたが、仲間を信じ、自分を信じてこの特別な一瞬を全力で駆け抜け、心に残る最高の体育大会にしてくれることを願っています。

雨続きの9月末、天気予報ばかり気にしていた日々でした。本日快晴の中、体育大会を実施できます。大会の一部になりますが、紹介します。



コロナ禍を挟み、種目内容を精選し、実施している学校が大半になりました。本校も午前中開催でしたが、生徒たちの懸命な姿を見ることができました。

閉会式を終わらせ一旦昼食となります。午後から再度、運動場に集合して、部活動行進を実施しました。この9月以降、休日の地域展開の活動がスタートしておりますが、3年生を中心とした学校部活動の堂々とした行進となります。



10月半ばより、運動場は仮設校舎建設の工事が始まります。これから数年の間は、これまでと同様の体育大会は実施できませんが、置かれた環境の中で、その時の生徒たちが、最高に輝くことができるように頑張ってもらいたいです。たくさんの方々のご来場、ありがとうございました。